

Weather Company Max Solution

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. ソリューションの概要

Weather Company のメディア製品は、気象および交通の表示の制作管理に関して組織を支援します。これには、複数のメディア・プラットフォーム (放送、Web、モバイル、およびソーシャルの各プラットフォームを含みます。) にわたる気象や交通に関するデータの外觀が含まれます。Weather Company のメディア製品の典型的な構成には、モバイル・アプリ、Web ウィジェット、ならびにワークステーション・ハードウェア、ソフトウェア・オフリング、およびデータ・フィードで構成される基本コンポーネントおよびオプションのコンポーネントが含まれます。

1.1 ソフトウェア・オフリング

以下の「プログラム」について、以下の「プログラム」の概要で別途指定されない限り、永久ライセンスまたは期限付ライセンスをお客様に付与することができます。お客様の「PoE」では、お客様に付与されたライセンス・タイプを指定します。

1.1.1 Weather Company Max Solution ソフトウェア

a. Weather Company Max Weather

本「プログラム」は、基本ソフトウェア・オフリングであり、さまざまなツール、Weather Company およびお客様が提供するデジタル・メディア、ならびに気象データ・フィードを使用して多次元の気象表示を構築する機能が含まれます。

b. 基本的なアドオン・オフリング

(1) Weather Company Max Weather and Storm

暴風雨の追跡操作を実行する機能を追加します。さらにオプションで、現地レーダー (IBM から別途ライセンス付与可能) を統合します。すべて単一のユーザー・インターフェースから提供されます。

(2) Weather Company Max Studio

MAGICTRAK テクノロジー、またはカスタマーが提供するタッチスクリーン画面を使用し、天気予報の担当者が確実に気象速報や日々の気象に関する放送を行うためにキー・ウォールを離れたり、タッチスクリーンから離れたりしないようにします。また、ノンリニア編集によりそれを実行します。

(3) Weather Company Max Connect

Apple iPad Pro 向けのアプリケーションで、気象プレゼンターが、スタジオまたはリモートの場所 (適切な接続による) から、Max Storm から Max Reality まで多数の Weather Company メディア製品を操作し、それらと対話できるようにします。

(4) Weather Company Max Sky

日中の予測について独自の視覚化を追加して、気象に関する放送に多様性を追加できるようにし、広告主を魅了するシンプルなスポンサー機会が含まれています。

(5) Weather Company Max Reality

先進拡張現実テクノロジーを使用して気象データを視覚化し、Max ビジュアル・オブジェクト、暴風雨、大気現象の 3D イメージを作成して、気象に関する定期放送を向上させます。Reality には、仮想セット・テクノロジーを組み込むか、物理セットおよび仮想セット両方を同じ放送で組み合わせる機能も含まれています。

(6) Weather Company Max Complete Solution

Max と Max Storm、Max Sky、Max Studio、および Max Connect のバンドル。Max Reality と Max Traffic は含まれていません。

(7) Weather Company Max Street Level Mapping Data

本「プログラム」は、付与された永久ライセンスに従ってのみ使用許諾されます。お客様の関心のあるエリアの高速道路、一般道路、街路に関するデータベースを備えています。これらのデータは Max/Max Storm 上、およびエンド・ユーザーが設計した外観を持つ Max Traffic アプリケーション上、またはそのいずれかの上で、自動的に表示されます。

(8) Weather Company Max Continuous Play

本「プログラム」は拡張プレイバックを可能にする Max のバージョンで、気象番組の 24 時間 365 日のビデオ出力用に設計されています。

(9) Weather Company Max Engage with Watson – Base

Weather Company Max Engage with Watson – Base は、拡張知性 (AI) とオートメーションを活用して、気象や交通に関する事象を検出するのを支援します。そうした事象に対して、「モバイル」、Web、Facebook、Twitter、Apple TV、Roku、FireTVなどを介して配布されるビデオ、イメージおよびテキストを作成したり、公開したり、対象としたりすることができます。いずれも、気象学者は不要です。

(10) Weather Company Max Engage with Watson – Users

Weather Company Max Engage with Watson – Base を使用する際には、本サービスの使用許諾が必要です。この使用許諾は、1 か月につき 10,000 人の「アクティブ・ユーザー」の増分単位でユーザー・アクセス権限を提供します。複数の使用許諾を購入する場合、任意の Weather Company Max Engage with Watson – Base で使用することができます。

(11) Weather Company Max Wind Particles

Weather Company Max Wind Particles は、気流の予測についての独自の視覚化を追加して、気象に関する放送に多様性をもたせるようにします。

c. Weather Company Max Traffic

(1) Weather Company Max Traffic

交通量データ、スピードの色分け、事故データの表示を可能にして、交通事故、故障車両、建造物などを表示します。Max Traffic を Max Weather (または Max Weather and Storm) と組み合わせ、単一のインターフェースから気象情報を交通の表示に含めることができます。

1.1.2 Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC Upgrade High End (ESD)

この Microsoft Windows ソフトウェアは、Weather Company Max Solution Systems、または Weather Company Max Solution – Remote セットアップ・サービス・オフリングを介した Livewire Solution System のいずれかの一部としてお客様のデバイスに導入されます (下記第 1.6 項「クラウド・サービスを促進するサービス」を参照してください)。この Microsoft ソフトウェアを使用する権利は、以下に掲載されたライセンス条項によりお客様にサブライセンスされています。 <https://www.ibm.com/weather/licenses/microsoft>
この「サービス記述書」の条件に同意するか、またはソフトウェアを使用することにより、お客様は Microsoft のライセンス条項に同意します。

1.1.3 Weather Company Livewire ソフトウェア

本「プログラム」は、無線気象警報システムである Livewire のための基本ソフトウェア・オフリングです。このライセンスには、Weather Company およびお客様が提供するデジタル・メディア、ならびに気象データ・フィード (Weather Wire Data など) を使用して、悪天候エリアの「動き」、色分けされた行政区域などの図表、レーダー・マップなどのグラフィックを含む、カスタマイズされた画面レイアウトを構築する機能が含まれます。

1.1.4 Weather Company Livewire Text to Speech

本「プログラム」は、LiveWire の荒天に関するクロール・テキストを話し言葉に変換して、視覚障害のあるテレビ視聴者にかかるメッセージを提供するという US FCC 規定を満たせるようにします。

1.1.5 Watson Captioning Live ソフトウェア

本「プログラム」は、テレビ局プログラムのアウトプットを取り込み、音声の部分を抽出して、この音声をクラウド・ベースの Watson Media Speech to Text エンジン、Watson Captioning Live に送信します。Watson Captioning Live は次に、返されたテキスト・データを再び取り込み、テレビ局が所有する互換性のあるクロード・キャプション生成エンコーダーに提供します。本「プログラム」を使用するには、Watson Captioning Live のクラウド・ベース・サービス、および Watson Captioning Live RS-160、Watson Captioning Live SR250 サーバー、または Watson Captioning Live ソリューションとの併用について IBM が承認済みの同等のプラットフォームのいずれかのサブスクリプションも必要です。

1.2 ワークステーション・ハードウェア

IBM が注文を受理した時点で、許容される「納入希望日」内にシステムを入手できない場合、IBM は注文されたシステムの代替品を提供します(以下「注文の調整」といいます。)。この代替品は、当初注文されたシステムに関して正式に公開された仕様と互換性のあるものになります。IBM はお客様に通知し、「見積書」(該当するものがある場合)をお客様に速やかに提供します。「注文の調整」は IBM の裁量により、代替りのシステムとシステム・サービス(購入している場合)は、当初の「見積書」に記載された価格で提供されます。

1.2.1 Weather Company Max Solution システム

Weather Company Max Solution のソフトウェア・オファリングは、一連の Weather Company Max Solution System ワークステーションおよび関連する周辺装置上に実装、導入されます。データの取得および保存、デジタル・メディアの収集および提供、デジタル・パブリッシング、ならびに生放送については、特定のワークステーションが使用されます。

以下のリストに記載されるワークステーションのお客様の固有の構成および数量は、「個別契約書」に記載されており、販売時のお客様要件に基づいたものとなります。

a. Weather Company Max Solution – Workstation z8G4

nVIDIA グラフィックおよび AJA ビデオ出力サブシステム (組織が高品質の放送用ビデオを表示する際の主要システムになります。)を備えたハイエンドの HP ベース・ワークステーション。

b. Weather Company Max – Digital Content System z4G4

nVIDIA グラフィックを備えた HP ベースのワークステーションで、組織のデジタル資産 (Web、モバイル、ソーシャル) 向けのデジタル・コンテンツ制作に、必要に応じて使用されます。

c. Weather Company Max Solution – Dual Core z4G4

気象、交通(または気象および交通)に関するデータを受信したり、保管したりする HP ベースのワークステーションのペア。一般的なコンテンツおよび組織固有のコンテンツ (例: アイコン、バナー、Max シーン、その他)のうち、その他の Weather Company Max Solution Systems (例: Workstation および Digital Content System) で使用されるものに対応した中央リポジトリとしても機能します。

d. Weather Company Max Solution – Super Dual Core z4G4

気象、交通(または気象および交通)に関するデータを受信したり、保管したりする HP ベースのワークステーションのペア。一般的なコンテンツおよび組織固有のコンテンツ (例: アイコン、バナー、Max シーン、その他)のうち、その他の Weather Company Max Solution Systems (例: Workstation および Digital Content System) で使用されるものに対応した中央リポジトリとしても機能します。本ソリューションには、標準の Dual Core ソリューションで提供される Microsoft Windows Server オペレーティング・システムが含まれており、主要な Weather Company Max Solution ワークステーションからの接続を増やすことができます。

e. **Weather Company Wireless Talent Switch Kit**

気象予報士または渋滞予報士と Max Solution システム間のインタラクションを促進するハードウェア・パーツのコレクション。インタラクションには、進む、戻る、およびショーの巻き戻しとマウス・コントロールが含まれます (Max MagicTrak フィーチャーと併用する場合)。キットに含まれるレシーバーとホスト・ユニットは IP (インターネット・プロトコル) ベースであり、Max ワークステーション・システムと同じネットワーク内に配置されています。キットは、最大 4 つの Max ワークステーションに対応可能であり、2 つの Teleradio Panther のハンドヘルド・リモート・ユニットが含まれています。

f. **Weather Company 19" Flat Panel**

このモニターは以下のいずれかと共に使用します。

- Weather Company Max Solution – Dual Core z4G4 Client Device Hardware
- Weather Company Max Solution – Super Dual Core z4G4 Client Device Hardware
- Weather Company Max – Digital Content System z4G4 Client Device Hardware

g. **Weather Company 24" Flat Panel**

このモニターは以下のいずれかと共に使用します。

- Weather Company Max Solution – Workstation z8G4 Client Device Hardware
- Weather Company Max – Digital Content System z4G4 Client Device Hardware

h. **Weather Company Teleradio Wireless Remote**

旧式の Wireless Talent Switch Kit で使用できるハンドヘルド式のリモート・コントロール・デバイスです。

i. **Weather Company Teleradio Panther Wireless Remote**

現行の Wireless Switch Kit で使用できるハンドヘルド式のリモート・コントロール・デバイスです。Weather Company Wireless Talent Switch Kit にはこうしたユニットが 2 つ同梱されているため、Weather Company Teleradio Panther Wireless Remote のこれらのユニットは交換を目的としたものです。

1.2.2 Livewire Solution システム

Weather Company Livewire Solution のソフトウェア・オフアリングは、一連の Weather Company Livewire System ワークステーション上に実装、導入されます。データの取得および保存、ならびに生放送については、特定のワークステーションが使用されます。

a. **Weather Company Max Solutions System – z4G4 Livewire**

オンプレミス中位ワークステーションで、テレビ視聴者に対する、気象、およびその他トルネード警報、激しい雷雨の観測、誘拐事件の速報などの重要な事象のライブ警報のためのビデオ信号を生成します。このビデオ信号は、主たるプログラミング・セグメント上に重ね合わせられる、ローワー (アッパー)・サードのテロップ、レーダー画像、およびその他の付随的なデータで構成される場合があります。z4G4 Livewire では、気象データにアクセスするためには z2G4 Simulcast システムが必要です。

b. **Weather Company Max Solutions System – z2G4 Simulcast**

オンプレミス・ワークステーションで、気象データを取り込む主要なシステムとして、気象データを供給し、z4G4 Livewire システムに対するコマンドとコントロールのインターフェースを提供します。テレビ局内では、Simulcast システムは、Livewire システムと同一のネットワークに含まれていることを条件として、リモート・アクセス機能によって最大 3 カ所からアクセスすることが可能です。

1.2.3 Watson Captioning Live システム

Watson Captioning Live ソリューションは、Watson のコグニティブ機能を活用して、クローズド・キャプション・サービスを自動化し、ビジネスにスケーラブルなソリューションを提供します。このソリューションは、機械学習テクノロジーを使用した簡素化を行い、次第にキャプションの正確性を向上させます。このソリューションは、単一のサーバー・クラス Watson Captioning Live システムに実装、導入され

ます。本システムには、Watson Captioning Live の「クラウド・サービス」のサブスクリプションも必要です。

a. **Watson Captioning Live RS-160**

LENOVO ベースのオンプレミス・サーバーで、テレビ局の音声の取り込み、およびテレビ局内のクローズド・キャプション生成装置向けのテキストへの変換を容易にして、聴覚障害のある視聴者にニュース放送やテレビ局のその他の生放送番組の内容が確実に伝わるようにします。このサーバーは、テレビ局のプログラムを取り込み、音声の部分を抽出してクラウド・ベースの Watson Captioning Live サービスに送信し、音声をテキストに変換します。テキスト・データはオンプレミス・サーバーに戻され、次にこのサーバーがテレビ局所有のキャプション生成エンコーダーにテキスト・データを供給し、生放送番組にリアルタイムのキャプションが提供されるようにします。

b. **Watson Captioning Live SR250**

2つの独立したチャンネルをサポートできる LENOVO ベースのオンプレミス・サーバーです。いずれも、テレビ局の音声の取り込み、およびテレビ局内のクローズド・キャプション生成装置向けのテキストへの変換を容易にして、聴覚障害のある視聴者にニュース放送やテレビ局のその他の生放送番組の内容が確実に伝わるようにすることができます。このサーバーは、テレビ局のプログラムを取り込み、音声の部分を抽出してクラウド・ベースの Watson Captioning Live サービスに送信し、音声をテキストに変換します。テキスト・データはオンプレミス・サーバーに戻され、次にこのサーバーがテレビ局所有のキャプション生成エンコーダーにテキスト・データを供給し、生放送番組にリアルタイムのキャプションが提供されるようにします。

1.2.4 **レーダー・システム**

本オフリングには、レーダー、および (Weather Company Max Solution が利用できない場合) レーダーに接続された小型の専用ワークステーション、Weather Company Oil & Gas Radar – z2G4 System が含まれます。気象データはレーダーからこのワークステーション (または Weather Company Max Solution の中核システム) によって取り込まれ、IBM に返されます。データは IBM で処理され、お客さまのみに提供されます。

a. **Weather Company Oil & Gas Radar – z2G4 System**

オンプレミス・ワークステーションで、専用レーダーをサポートします。インターネット接続が利用可能ないずれの場所でも、取得し、仮想環境として導入することができます。このワークステーションの一般的な用途は、例えば遠隔地の石油プラットフォームおよびガス・プラットフォームなど、気象データがリアルタイムで入手できない遠隔地が対象です。このシステムは、未加工のラジアル・レーダー・データを取り込み、公衆インターネットを介してほとんどリアルタイムにデータを IBM に送信し、Weather Company Operations Dashboard で視覚化して、短期的な気象予報に利用できるようにします。

1.3 **クラウド・サービス – Weather Company Max Solution Data**

Weather Company Max Solution Data には、全世界、欧州、東太平洋、または米国を含む地域固有のパッケージが含まれます。それぞれには、さまざまな観測地表データ、衛星、および気象モデル・データが含まれます。

「データ」とは、以下に記載されたとおり、「クラウド・サービス」により提供される、気象または交通に関するデータ (観測、予測、地図、および図表を含みますが、これらに限定されません。) をいいます。

1.3.1 **Weather Company Max Data – Europe**

この「データ」パッケージには、Global Forecast System (GFS) および European Centre for Medium-Range Weather Forecasts (ECMWF) の政府モデルからのさまざまな観測対象の地表データ、衛星データおよび気象モデル・データ、US National Hurricane Center (NHC) および Joint Typhoon Warning Center (JTWC) の勧告からの独自の Weather Company Deep Thunder モデル・データおよび熱帯データ、NHC スパゲティ・モデル・プロット、観測対象の海面温度、および波高が含まれます。European のレーダー・モザイク画も含まれます。

この Europe パッケージでは、Weather Company Max Weather、または Max Weather and Storm のいずれか 1 つが必要です。

1.3.2 Weather Company Max Data – World

この「データ」パッケージには、Global Forecast System (GFS) および European Centre for Medium-Range Weather Forecasts (ECMWF) の政府モデルからのさまざまな観測対象の地表データ、衛星データおよび気象モデル・データ、US National Hurricane Center (NHC) および Joint Typhoon Warning Center (JTWC) の勧告からの独自の Weather Company Deep Thunder モデル・データおよび熱帯データ、NHC スパゲティ・モデル・プロット、観測対象の海面温度、および波高が含まれます。

この World パッケージでは、Weather Company Max Weather、または Max Weather and Storm のいずれか 1 つが必要です。

1.3.3 Weather Company Max Data – US Storm

この「データ」パッケージには、Global Forecast System (GFS) および European Centre for Medium-Range Weather Forecasts (ECMWF) の政府モデルからのさまざまな観測対象の地表データ、衛星データおよび気象モデル・データ、US National Hurricane Center (NHC) および Joint Typhoon Warning Center (JTWC) の勧告からの独自の Weather Company Deep Thunder モデル・データおよび熱帯データ、NHC スパゲティ・モデル・プロット、観測対象の海面温度、および波高が含まれます。アメリカ国立気象局からのリアルタイムに近いレーダー・データのストリーミングも含まれます。

US Storm パッケージには、Weather Company Max and Storm のソフトウェア・プログラムのライセンスが必要です。

1.3.4 Weather Company Max Data – Canada Storm

このデータ・パッケージには、Canadian Global Environmental Multiscale (GEM)、USA Global Forecast System (GFS) および European Centre for Medium-Range Weather Forecasts (ECMWF) の政府モデルからのさまざまな観測対象の地表データ、衛星データおよび気象モデル・データ、US National Hurricane Center (NHC) および Joint Typhoon Warning Center (JTWC) の勧告からの独自の Weather Company Deep Thunder モデル・データおよび熱帯データ、NHC スパゲティ・モデル・プロット、観測対象の海面温度、および波高が含まれます。Canadian Radar のデータも含まれます。Canada Storm パッケージには、Weather Company Max and Storm のソフトウェア・プログラムのライセンスが必要です。

1.3.5 Weather Company Livewire – Weather Wire Data

このデータ・パッケージには、アメリカ国立気象局のすべてのアラート (警報、注意報、および勧告) が含まれます。これらのアラートは米国のみで利用可能です。

1.3.6 Weather Company Max Data – Sky

この「データ」パッケージでは、北米用の独自の 12KM Weather Company Deep Thunder モデルから予測パラメーターを提供することにより Max Sky ソリューションを有効化します。

この Sky データ・パッケージでは以下のいずれか 1 つが必要です。Weather Company Max Weather、または Max Weather and Storm。

1.3.7 Weather Company Max Data – Sky Global

この「データ」パッケージでは、独自の 13KM Weather Company Deep Thunder モデルから予測パラメーターを提供することにより Max Sky ソリューションを有効化します。

この Sky データ・パッケージでは以下のいずれか 1 つが必要です。Weather Company Max Weather、または Max Weather and Storm。

1.3.8 Weather Company Max Data – Storm Eastern Pacific

この「データ」パッケージには、Global Forecast System (GFS) および European Centre for Medium-Range Weather Forecasts (ECMWF) の政府モデルからのさまざまな観測対象の地表データ、衛星データおよび気象モデル・データ、US National Hurricane Center (NHC) および Joint Typhoon Warning Center (JTWC) の勧告からの独自の Weather Company Deep Thunder モデル (特殊な 12 および 4 Km US ドメインを含みます。)

のデータおよび熱帯データ、NHC スパゲティ・モデル・プロット、観測対象の海面温度、および波高が含まれます。

Storm Eastern Pacific パッケージでは、Weather Company Max Weather、または Max Weather and Storm のいずれか1つが必要です。

1.3.9 Weather Company Max Data – Traffic

この「データ」パッケージには、INRIX からの交通量および事故 (交通事故、故障車両、建造物に関する情報、その他) に関するデータが含まれます。

このパッケージでは、Weather Company Max Traffic が必要です。

本オファリングには、必要に応じて、以下のオプション機能が含まれます。

- Max Traffic Map – 交通量および事故のデータを備えた Web ベースの対話式マップ
- Max Traffic Data API – お客様のその他のデジタル資産と統合可能な交通事故のデータ・フィード

1.3.10 Weather Company Max Data – Lightning Service – Regional Standard Edition

このデータ・パッケージには、雲間放電および雲内放電データのリアルタイムのフィードが含まれます。対象範囲は、約 250x250 マイルです。

1.3.11 Weather Company Max Data – Lightning Service – Large Regional Standard Edition

このデータ・パッケージには、雲間放電および雲内放電データのリアルタイムのフィードが含まれます。対象範囲は、約 500x500 マイルです。

1.3.12 Weather Company Max Data – Lightning Service – US Continental Standard Edition

このデータ・パッケージには、雲間放電および雲内放電データのリアルタイムのフィードが含まれます。対象範囲は、米国大陸部です。

1.3.13 Weather Company Max Data – Lightning Service – Global Standard Edition

このデータ・パッケージには、雲間放電および雲内放電データのリアルタイムのフィードが含まれます。対象範囲は、人口の多い地域です。

1.3.14 Weather Company Max Data – Wind Particles

このデータ・パッケージには、気流予測の視覚化を生成するために必要な「データ」を含め、Weather Company Max Wind Particles オプションを通じてテレビで使用できる予報の視覚化が含まれています。

Wind Particles パッケージには、Weather Company Max Wind Particles Hundred Thousand Population が必要です。

1.4 クラウド・サービス – Weather Company Max の追加オファリングおよびアドオン・オファリング

1.4.1 Weather Company Max Engage for Enterprise Event Monitor

Weather Company Max Engage for Enterprise Event Monitor サービスは、気象状況を監視したり、業務上の適切な措置を講じたりすることを希望する企業運用およびスタッフ対象者に対して、気象および交通のモニタリングならびに地理的ターゲティングを提供します。本オファリングは気象アラートおよび交通関連アラートを自動的に公開します。また、Weather Company Max Solution とは別に使用されます。

1.4.2 Weather Company Max Social Post Turbo

テキスト、ビデオ、またはスナップショットを Facebook および Twitter に投稿したり、スポンサー付きのコンテンツを使用して広告を Facebook に掲載したりする機能を提供します。

本オファリングでは、ワークステーション・ハードウェア、ソフトウェア・オファリング、およびデータ・フィードで構成される、基本コンポーネントおよびオプションのコンポーネントを含む Weather Company メディア製品の構成が必要です。

1.4.3 Weather Company Max Social Post Turbo and Dialog

Max Social Post Turbo 用に記載されたすべての機能に加え、ユーザーがそれを用いることで Facebook、Instagram および Twitter からシステムにコンテンツを追加することができる Social Dialog が含まれます。本オファリングでは、ワークステーション・ハードウェア、ソフトウェア・オファリング、およびデータ・フィードで構成される、基本コンポーネントおよびオプションのコンポーネントを含む Weather Company メディア製品の構成が必要です。

1.5 保守およびサブスクリプション & サポート・オファリング

1.5.1 Weather Company Max Solution Maintenance

Weather Company Max Solution Maintenance オファリングは、サポートおよびソフトウェア更新についての権利をお客様に付与します。購入した永久ソフトウェア・ライセンスや期限付きソフトウェア・ライセンスの数に関係なく、1つの年間価格が設定されています。更新は、ソフトウェアの最新リリース・バージョンおよび旧バージョンについて、サポート対象のハードウェア・プラットフォームに対してのみ提供されます。ソフトウェアの変更の中には、メモリー、グラフィック・カード、ハード・ディスク・スペースのアップグレードなど、ハードウェアのアップグレードが必要になるものがあり、これについてはお客様が責任を負うものとします。

a. Weather Company Max Solution – Maintenance

すべての Weather Company Max Solution オファリングに対するサポートおよびソフトウェア更新の権利を付与します。ただし、Weather Company Max Traffic、Weather Company Livewire および Weather Company Max Street Level Mapping Data のオファリングは除きます。

b. Weather Company Max Traffic – Maintenance

Weather Company Max Traffic に対するサポートおよびソフトウェア更新の権利を付与します。

c. Weather Company Max Street Level Mapping Data – Maintenance

Weather Company Street Level Mapping Data に対するサポートおよびソフトウェア更新の権利を付与します。

1.5.2 Weather Company Livewire – Maintenance

Weather Company Livewire Maintenance オファリングは、Livewire および Simulcast の各ソリューションに対するサポートおよびソフトウェア更新の権利をお客様に付与します。購入した永久ソフトウェア・ライセンスや期限付きソフトウェア・ライセンスの数に関係なく、1つの年間価格が設定されています。

1.5.3 Weather Company Max Solution – Peripherals Annual Hardware Maintenance

この保守オファリングは、HP 以外の周辺装置(グラフィック・カードなど)のサポートについてお客様に権利を付与します。ハードウェア保守は、複数のインストール済みシステムにわたって、単一のサイト全体の定額料金として価格が設定されており、サイトにあるすべての周辺装置をカバーします。

1.6 クラウド・サービスを促進するサービス

1.6.1 Weather Company Max Solution – Remote Set Up

お客様のデバイスに Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC Upgrade High End (ESD) をリモートからセットアップするためには、このリモートから提供される 1 回限りのサービス・オファリングが必要です。

1.6.2 Weather Company Max 3D City Package

本サービスは、都市部の 3D モデルを提供します。このモデルには、モデルの構築プロセスに使用される航空写真の収集後に完成された新しい建物や、国家安全保障の理由でそこに含めることを禁じられた建物は含まれていない場合があります。モデルの価格は、エリアの平方キロメートルを単位として設定されています。

1.6.3 Weather Company Max 3D Building Lighting

このサービスには、最大 6 つの建物またはその他の構造物について、当該建物/構造物の他と区別される特徴をよりよく表現するために夜間照明をカスタマイズする、正規の 3D 都市モデルの修正が含まれます。含まれた建物/構造物以外に追加の作業を希望する場合は、追加料金が適用されます。

1.6.4 Weather Company Max Earth Imagery – High Resolution

本サービスには、お客様が規定した DMA の最大 26,000 平方キロメートルに対する高解像度 (1 メートル) のデータが含まれます。ただし、人口密度の低い領域および DMA の外部の 600km 四方の領域に対する 15m データを除きます。最高解像度 (1m) のデータは、一般的に過去 1 年から 3 年のものです。これより低い解像度のデータは、eSAT/Landsat プロジェクトにより収集されたもので、その日付は 2000 年代前期から中期の範囲に含まれます。本サービスは、お客様が地図の外観と高解像度の画像を差し込む場所を選択してから、平均で 8 週間後に提供されます。高解像度の画像差し込みが広い範囲に及ぶか、またはお客様に、マップの色の選択、または差し込みのサイズと対象地域の決定の遅れがあれば、納期延長が必要になる場合があります。IBM は、Max Earth Imagery – High Resolution の画像の提供について最大 8 週間を見込んでいます。

1.6.5 Weather Company Max Engage with Watson

本サービスには、2 日間にわたる、Watson ソフトウェアと併せた Max Engage のリモートからの実装が含まれています。

1.6.6 Weather Company Max Standard Graphics

本サービスには、以下のリモートからのプロビジョニングが含まれます。a) グラフィックについての相談、お客様のグラフィックの収集およびインポート、b) 日中と夜間各 1 つの Skycast ランドマーク・イメージの処理、c) Max Skycast シーン 4 つ、d) 5 日間または 7 日間の Max 予報アニメーション 1 つ、e) 追加として 8 つの Max シーンの作成、f) Max Earth Design のセットアップ (高速道路/道路、マップ・シールド、市区町村ラベルのカスタム構成が含まれます)、g) 地図および Max のスタジオ制作シーンの作成を容易にするカスタマイズされたバナー、パレット、テンプレートおよびツールを用いた、システムのセットアップ、h) テンプレートやパレットに基づく追加のスタジオ・シーンの作成方法に関する、リモートからのスタッフ・トレーニング。お客様は、適切なソース素材 (背景、バナーなど) を提供し、シーンのレイアウトを指示する必要があります。ソース素材と必要なレイアウト・デザインは、遅くとも統合の 10 営業日前に IBM のグラフィック・コンサルタントに提供しなければなりません。

1.6.7 Weather Company Max Standard Graphics with Duopoly

本サービスには、以下のリモートからのプロビジョニングが含まれます。a) グラフィックについての相談、お客様のグラフィックの収集およびインポート、b) 日中と夜間各 1 つの Skycast ランドマーク・イメージの処理、c) Max Skycast シーン 4 つ、d) 5 日間または 7 日間の Max 予報アニメーション 1 つ、e) 追加として 8 つの Max シーンの作成、f) Max Earth Design のセットアップ (高速道路/道路、マップ・シールド、市区町村ラベルのカスタム構成が含まれます)、g) 地図および Max のスタジオ制作シーンの作成を容易にするカスタマイズされたバナー、パレット、テンプレートおよびツールを用いた、システムのセットアップ、h) テンプレートやパレットに基づく追加のスタジオ・シーンの作成方法に関する、リモートからのスタッフ・トレーニング、および最大 2 つの Duopoly プレゼンテーション用の追加のカスタム・シーン。お客様は、適切なソース素材 (背景、バナーなど) を提供し、シーンのレイアウトを指示する必要があります。ソース素材と必要なレイアウト・デザインは、遅くとも統合の 10 営業日前に IBM のグラフィックス・コンサルタントに提供しなければなりません。

1.6.8 Weather Company Max Standard Graphics with Motif

本サービスには、以下のリモートからのプロビジョニングが含まれます。a) グラフィックについての相談、利用可能な選択肢の中で IBM が提供するグラフィックの「モチーフ」の使用、ならびにお客様のグラフィックの収集およびインポート、b) 日中と夜間各 1 つの Skycast ランドマーク・イメージの処理、c) Max Skycast シーン 4 つ、d) 5 日間または 7 日間の Max 予報アニメーション 1 つ、e) 追加として 8 つの Max シーンの作成、f) Max Earth Design のセットアップ (高速道路/道路、マップ・シールド、市区町村ラベルのカスタム構成が含まれます)、g) 地図および Max のスタジオ制作シーンの作成を容易にするカスタマイズされたバナー、パレット、テンプレートおよびツールを用いた、システムのセットアップ、h) テンプレートやパレットに基づく追加のスタジオ・シーンの作成方法に関する、リモートからのスタッフ・トレーニング。お客様は、適切なソース素材 (背景、バナーなど) を提供し、シーンのレイアウトを指示する必要があります。ソース素材と必要なレイアウト・デザインは、遅くとも統合の 10 営業日前に IBM のグラフィックス・コンサルタントに提供しなければなりません。

1.6.9 Weather Company Max Standard Graphics Corporate Edition

本サービスには、以下のリモートからのプロビジョニングが含まれます。a) グラフィックについての相談、お客様のグラフィックの収集およびインポート、b) お客様のロゴを用いたグラフィックのカスタマイズ、c) 各ステーション(都市)について、日中と夜間各1つの Skycast ランドマーク・イメージの処理、d) Max Skycast シーン4つ、e) 地図および Max のスタジオ制作シーンの作成を容易にするカスタマイズされたバナー、パレット、テンプレートおよびツールを用いた、システムのセットアップ、f) 会社のクリエイティブ・スタッフの指導によりデザインおよび作成が行われ、承認される最大10のスタジオ制作シーン。

1.6.10 Weather Company Max Standard Graphics Corporate Edition with Duopoly

本サービスには、以下のリモートからのプロビジョニングが含まれます。a) グラフィックについての相談、お客様のグラフィック (Duopoly グラフィックを含む) の収集およびインポート、b) お客様のロゴを用いたグラフィックのカスタマイズ、c) 各ステーション(都市)について、日中と夜間各1つの Skycast ランドマーク・イメージの処理、d) Max Skycast シーン4つ、e) 地図および Max のスタジオ制作シーンの作成を容易にするカスタマイズされたバナー、パレット、テンプレートおよびツールを用いた、システムのセットアップ、f) 会社のクリエイティブ・スタッフの指導によりデザインおよび作成が行われ、承認される最大10のスタジオ制作シーン。

1.6.11 Weather Company Max Reality Graphics

本サービスには、Weather Company Max Reality 内で構築される解説者のカスタム画像が1つ、および Weather Company Max Reality の日常的な使用に役立つ、Rectangular Platform および Circular Platform and Billboard の3Dオブジェクトが含まれます。本サービスには Weather Company Max Reality が必要です。

1.6.12 Weather Company Max Traffic Graphics

本リモート・サービスには、以下が含まれます。a) Max Earth Design のセットアップ(高速道路/道路、マップ・シールドおよび市区町村ラベルのカスタム構成が含まれます)、b) Max Traffic Flows フィーチャーの外観およびサイズのカスタム構成、c) フルスクリーンの走行時間グラフ・シーンおよび2つのフライ・スルー・シーンの実装、d) アース・シーンに配置されることがある、バナーおよび3Dモデル(ビルボード)またはそのいずれかへのスポンサーのグラフィックの実装、e) 地図および Max のスタジオ制作シーンの作成を容易にするカスタマイズされたバナー、パレット、テンプレートおよびツールを用いた Max システムのセットアップ、f) テンプレートやパレットに基づく追加のスタジオ・シーンおよびフライ・スルー・シーンの作成に関する指導。

1.6.13 Weather Company Max Graphics

本サービスには、最大24時間にわたる、Weather Company Max グラフィックス専門家による、上記の Graphics オフアリングに関連するリモートからのグラフィックス作業が含まれます。

1.6.14 Weather Company Max Remote Training

本サービスには、最大4時間にわたる、リモートから実施されるトレーニング、またはその他の画像の実装が含まれます。

1.6.15 Weather Company Max Connect

本サービスには、最大2時間にわたる、Weather Company Max Connect アプリケーションのリモート・トレーニングが含まれます。

1.6.16 Weather Company Livewire

本サービスには、4時間にわたる、Livewire ソフトウェアのリモートからの実装およびトレーニングが含まれます。

1.6.17 Weather Company Max Engage for Enterprise Event Monitor Implementation

このリモートから提供されるサービスには、お客様の要求に応じて、2日間にわたる、Max Engage for Enterprise の専門家による Max Engage for Enterprise Event Monitor 構成の初回の実装が含まれます。

1.6.18 Weather Company Max Engage for Enterprise Configuration Service

Weather Company Max Engage for Enterprise Configuration Service では、割り当てられた期間にわたり、Max Engage for Enterprise に関する構成、コンテンツ作成、ベスト・プラクティスに関する指示、およびその他のコンサルティングについて Max Engage for Enterprise スペシャリストのサービスの契約を結びます。時間は、15 分の増分単位で購入可能です。

1.6.19 Weather Company Max Engage Weather Call in Service

本リモート・サービスは、1つのカスタム気象予報について Weather Company の気象学者に相談する資格がお客様に付与されます。気象予報 1 件を単位として購入できます。

1.6.20 Weather Company Max Support Services

このリモート・サブスクリプション・サービスには、お客様のグラフィックスとトレーニングの必要性の四半期ごとの見直し、および四半期ごとに最大 2 日間にわたる、リモートからの実装およびトレーニングが含まれます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

適用される「データ・シート」へのリンク:

Weather Company Max Solution Data

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=3A4E10A0F4A311E6A4D1A0107E2821F7>

Weather Company Max Social

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=7CA07C40C3EC11E78F8FA93481EF6122>

Weather Company Max Engage for Enterprise

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=F39780A0C3EC11E78F8FA93481EF6122>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

以下の「サービス・レベル・アグリーメント」は、Weather Company Max Solution Data オファリングのみに適用されます。

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント(以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

ソフトウェア・オファリングおよびワークステーション・ハードウェアに対するテクニカル・サポートもお客様に提供されます。ソフトウェア・オファリングおよびワークステーション・ハードウェアに対するテクニカル・サポートを得る方法についての詳細は、IBM Software as a Service Support Handbook に記載されています。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

ソフトウェア機能は、「個別契約書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- a. 「人口」とは、特定の地域において、お客様の組織に帰属し、オファリングを使用している全住民をいいます。
これらのオファリングにおいて、「人口」とは、お客様からの放送信号を受信できる Broadcast Area Population (BAP) になります。
- b. 「アイテム」とは、オファリングの利用により管理、処理される、またはオファリングの利用に関連する特定のアイテムが 1 回発生することをいいます。
 - 「ワークステーション・ハードウェア」(第 1.2 項)において、「アイテム」は「クライアント・デバイス」に該当します。「クライアント・デバイス」とは、単一ユーザーのコンピューター・デバイスまたは特定目的のセンサーもしくは遠隔測定デバイスのうち、一般的にサーバーと称される別のシステムまたはそれ以外の場合にはサーバーで管理される別のシステムから、一連のコマンド、プロシージャ、またはアプリケーションを実行することを要求するか、当該の一連のコマンド、プロシージャ、またはアプリケーションを受けるものをいいます。複数の「クライアント・デバイス」で共通のサーバーへのアクセスを共有できます。「クライアント・デバイス」は、ユーザーが作業を実施できるように、何らかの処理機能を有するか、プログラムで制御することが可能な場合があります。
 - Max Engage for Enterprise Event Monitor オファリングにおいて、「アイテム」は、気象状況の監視対象である、緯度/経度または郵便番号で定義される地理的場所に該当します。
 - Weather Company Max 3D City Package オファリングにおいて、「アイテム」は対象範囲 1 平方キロメートルに該当します。
 - Weather Company Max Engage Weather Call in Service において、「アイテム」は気象に関する相談 1 件に該当します。
 - Weather Company Max Engage for Enterprise Configuration Service において、「アイテム」は 15 分間に該当します。
 - Weather Company Max Engage with Watson – Base において、「アイテム」は、ネイティブのモバイル・アプリケーション機能を表す基本のモバイル・コンポーネントに該当します。

- c. 「ロケーション」は、Weather Company Max Solution – Peripherals Maintenance を取得する際の課金単位です。「ロケーション」とは単一の物理サイトであり、かかる物理サイトのお客様のビジネス・アドレスと一致します。お客様の「個別契約書」に定める課金期間中に周辺装置が常駐する「ロケーション」の数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- d. 「アクティブ・ユーザー」は、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) オファリングにアクセスする特定の個人をいいます。
- e. 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。
- f. 「インストール」とは、コンピューター上で実行できるように提供された物理ディスクまたは仮想ディスク上にオファリングのコピーをインストールした状態をいいます。お客様は、オファリングの各「インストール」についてエンタイトルメントを取得するものとします。
- g. 「アクセス」とは、オファリングを利用するための権利です。

4.2 確認

お客様は、i) IBM およびその独立監査人がお客様の本契約の遵守状況を確認するために合理的に必要な記録、システム・ツールの出力を保管し、要求に応じて提供するものとします。また、ii) かかる確認の結果必要と判断されたエンタイトルメントを、IBM のその時点における最新の料金ですみやかに注文して支払うほか、その他の料金および債務を、IBM の請求書の記載に従い支払うものとします。これらの遵守状況の確認義務は、該当する「クラウド・サービス」の有効期間中および期間後の2年間有効に存続します。

5. クラウド・サービスの追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 クラウド・サービスの使用の制限

「クラウド・サービス」は、全体的な Weather Company Max Solution オファリング・コンポーネントでのみ使用できます。

5.2 データの利用に関する制限

- a. お客様は、i) 商業上合理的な努力をもって、「データ」の部分がお客様のコンピューター・システム、製品または管理下(以下、「お客様による管理」といいます。)から収集または抽出されることを防止し、ii) 「お客様による管理」から「データ」が収集または抽出されたことが明らかになったか、またはその合理的な疑いが生じた場合は、速やかに書面にて IBM に通知するものとします。この場合、両当事者は、お客様が再発を防止するための商業的に合理的な計画を誠実に協議するものとします。両当事者がかかる計画に合意できなかった場合には、IBM は、「お客様による管理」に属する「データ」を保護するために必要な措置が講じられるまで、「データ」の提供を停止する権利を有します。
- b. お客様は、「データ」内に、特定の第三者データ要素がある可能性があることを了承し、かかるデータを IBM が受け取ったことが何らかの理由で終了した場合には、IBM がかかるデータの伝送を終了する権利ならびに本書に基づいて代替製品を提供する権利を有することに同意します。
- c. お客様は、IBM が、自己の裁量で、「データ」のスタイル、形式、または内容を随時変更したり、「データ」の部分を除外または中止したりできることを了承します。ただし、IBM は、「データ」の重大な変更に関して、同様の立場にある顧客に連絡する際には、連絡先にお客様を含めるものとします。
- d. お客様が第三者(お客様の取引先、ビジネス・パートナー、または製品のエンド・ユーザーなど)がアクセスできる形式または方法で、「データ」を表示、転送、提示、配布、実演またはその他の方

法で発信する場合(以下「第三者が接するアプリケーション」といいます。)は、お客様は以下のことに同意します。

- (1) お客様は、「第三者が接するアプリケーション」または製品もしくはサービスに掲載される、「データ」に隣接するその他の「データ」について、IBM が提供、是認、資金援助、保証、または承認したことを示唆することを、直接的にも間接的にも行わないものとします。
- (2) お客様による「データ」の伝送および表示は、中断なく行われ、下記の技術仕様およびパフォーマンス基準(随時、変更される場合があります。)に準拠していなければなりません。
 - (a) IBM は、データ・セットを要求する任意のロケーション ID に対してお客様がデータ・フィードを呼び出す頻度の上限を設定し、制限する権利を留保します。データが更新されるまでの間に、データをキャッシュに保存しておくことはお客様の責任です。
 - (b) データの表示
お客様は、「第三者が接するアプリケーション」に対して、またはこれを通じて「データ」を提供する 5 営業日前までに、お客様による「データ」の利用を確認する機会を、IBM に提供するものとします。IBM は、「第三者が接するアプリケーション」内に「データ」が表示される方法を却下する権利を有します。ただし、IBM の確認および承認は、不合理に留保または遅延しないものとします。「第三者が接するアプリケーション」については、お客様は、観察された影響を評価し、速やかに通知し、是正することができるように、「データ」の機能、パフォーマンスおよび体裁を監視するものとします。
- e. 本ソリューションへのアクセスの終了と同時に、お客様はすべての「データ」をシステムから削除しなければなりません。
- f. 「クラウド・サービス」に入力されたソーシャル・メディア・データはすべて「コンテンツ」とみなされ、お客様のみが責任を負うものとします。
- g. お客様は、お客様による「データ」の使用が許可されるか否かを自ら判断し、必要な場合は、「データ」を実行または使用する国において、必要なすべての使用許諾、許可、承認もしくは認可を政府機関から取得する責任を負います。また IBM の本 SD に基づく義務は、上記のことを条件とします。

6. ソフトウェア・オフリングの追加条件

6.1 プログラム・ライセンス

「プログラム」とは、IBM ブランドを有するコンピューター・プログラムおよび関連資料であり、その料金を支払うことを条件に使用許諾されるものをいいます。「プログラム」には、付随文書にその条件を定義する「機械コード」や「プロジェクト資料」は含まれません。「プログラム」は、著作権として保護され、使用許諾されるものであって、売買の対象となるものではありません。IBM が「プログラム」の注文を承諾した場合、お客様は、a) 許諾範囲内および本 SD、本契約および関連する TD の条件で「プログラム」を使用すること、b) かかる許諾された範囲での使用のために複製物を作成、導入すること、かつ c) バックアップ目的で複製物を作成することができる非独占的使用権を許諾されます。お客様、お客様が許可した自己の従業員および従業者が、お客様の「エンタープライズ」内でのみ「プログラム」を使用できるものとし、第三者に対してホスティングまたはタイム・シェアリング・サービスを提供するために「プログラム」を使用する権限はないものとします。お客様は、いかなる「プログラム」の使用権も再使用許諾、譲渡または移転することはできません。追加料金または異なる条件のもとで、追加の権利が提供される場合があります。お客様は、「プログラム」を使用するための無制限の権利を付与されておらず、またお客様は、「プログラム」の経済的価値のすべての支払いを行ったものでもありません。一部の「プログラム」は、以下に指定される別契約に基づき使用許諾される第三者コードを含む場合があります。

「プログラム」に対してお客様に付与される使用権は、お客様が以下のすべてを行うことを条件とします。

- a. 著作権表示およびその他のマーキングを複製物に行うこと。

- b. 「プログラム」を使用するすべての者が、お客様の許諾された範囲でこれを使用し、その他の使用条件を遵守するための必要な手当てを行うこと。
- c. 「プログラム」の逆アセンブル、逆コンパイル、翻案またはリバース・エンジニアリングを行わないこと。
- d. 「プログラム」に含まれる構成要素または関連資料を「プログラム」の本体から切り離して使用しないこと。

「プログラム」の使用権の基となる課金単位は付随文書または TD に記載されます。サーバー・ベース課金単位またはキャパシティー・ベース課金単位のすべての使用権については、「プログラム」が導入されているサーバーのフルキャパシティーに対して使用許諾されなければなりません。ただし、IBM からサブキャパシティーが提供される場合で、お客様が該当のサブキャパシティー要件を遵守する場合はその限りではありません。

お客様の「契約」で別途記載のある場合を除き、以下が適用されます。

a. 料金、税金、支払いおよび検査

お客様は、i) IBM およびその独立した監査人がお客様の本契約（「プログラム」の許諾範囲およびサブキャパシティーの使用等の課金単位の条件を含みます。）の遵守状況を確認するために合理的に必要な記録、システム・ツールからの出力、およびお客様の施設へのアクセスを維持するものとし、IBM からの要求に応じてこれらを提供すること、また ii) 当該確認の結果、お客様の状況が準拠していないと判明した場合、必要となる許諾範囲または許諾数量を速やかに注文し、その時点で最新の料金および検査結果に基づくその他の料金もしくは債務を IBM の請求書に従い支払うものとし、これらの遵守状況確認義務は、該当する TD の有効期間中、およびその後の 2 年間有効に存続します。

b. 責任の制限

当該請求の根拠が、「他社製品」および IBM が提供していない品目に基づく場合、またはお客様の「コンテンツ」、あるいはお客様の資料、設計もしくは仕様起因して、あるいはお客様が IBM 製品の最新バージョンまたはリリースを使用していたならばその侵害を避けられたにもかかわらず IBM 製品の旧バージョンもしくはリリースを使用したことに起因して生じた法令違反や第三者の権利侵害に基づく場合、IBM は、かかる請求について責任を負わないものとし、

c. 解約

IBM は、お客様が本契約を遵守していない場合、「プログラム」のお客様の使用権を解約できるものとし、お客様は、いずれかの当事者がかかる使用権を解約した場合、「プログラム」のすべての複製物を速やかに破棄するものとし、

6.2 プログラム保証

IBM は、「プログラム」が所定稼働環境で使用される場合、「プログラム」が正式公開された仕様に合致することを保証します。「プログラム」の保証期間は、付随文書または TD に別の保証期間が記載される場合を除き、1 年間、また 1 年に満たない場合は初期ライセンス期間とします。「プログラム」の保証期間中、IBM は「ソフトウェア・サブスクリプションサポート (以下「S&S」といいます。))」を提供し、障害修正情報、制限、回避措置の情報のほか、IBM により一般出荷可能になる新規のリリースおよびバージョンの提供を受ける権利をお客様に与えます。お客様が S&S の中断を選択した場合を除き、バージョンまたはリリースの S&S が終了するまで、年間 S&S は毎年、その時点の最新の料金で自動更新されます。お客様が、特定のお客様サイトで「プログラム」の S&S の継続を選択する場合、お客様は、かかるサイトに導入したすべての「プログラム」の使用に対応する S&S を維持するものとし、

「プログラム」が保証期間中に保証どおり稼働しない場合、かつ、IBM が誤りを修正すること、または同等の機能のものと交換することができない場合、お客様は、IBM にそれを返却してお客様が支払った金額 (定期払料金の場合には最大 12 か月分の料金) の返金を受けることができるものとし、かかる場合、お客様の使用権およびそれを使用するための権利は終了します。

IBM は、「IBM 製品」の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないこと、または、IBM がすべての誤りを修正すること、もしくは「IBM 製品」の第三者による中断または無断を含む不正な第三者アクセスを防ぐことを保証しません。これらの保証は、IBM による保証のすべてを規定したもので、

法律上の瑕疵担保責任、満足すべき品質保証、商品性の保証、第三者権利の不侵害の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示または黙示の保証責任にかかわるものとしします。IBM の保証は、誤用、修正、IBM に起因しない破損、IBM の提供した指示に従わなかった場合、または、その他付随文書もしくは TD に定める場合には適用されません。本契約により販売される他社製品については、特定物として現状有姿で販売され、いかなる保証責任も適用されません。

他社製品の提供者が、独自の保証をお客様に提供することがあります。

6.3 別途使用許諾されるコード

本項の規定は、このライセンスに適用される法律に基づき無効または実行不能と判示された場合は、適用されません。下記の各コンポーネントは「別途使用許諾されるコード」とみなされます。「IBM の別途使用許諾されるコード」は、本サービス記述書の最後に記載された「別紙」に定める、該当する第三者の使用条件に基づいて、「ライセンサー」にお客様に使用許諾されます。本契約またはライセンサーが IBM と締結される他の如何なる契約にかかわらず、以下に別途特記事項がない限り、かかる第三者の使用条件のすべての規定が「別途使用許諾されるコード」の使用に適用されます。

将来の「プログラム」の更新または修正には、追加的または更新された「別途使用許諾されるコード」を含めることができるものとしします。かかる「別途使用許諾されるコード」および関連ライセンスは、適用中の更新または修正に先立って「ライセンサー」に提供されます。「ライセンサー」は、「ライセンサー」が提供された使用条件を読み、合意したことを了承します。これらの第三者の使用許諾契約の規定に同意することができない場合、ライセンサーは「別途使用許諾されるコード」を使用することはできません。

本サービス記述書に定義される「プログラム」条件に基づいて取得された「プログラム」において、かつ「ライセンサー」が「プログラム」の最初の「ライセンサー」である場合に、「ライセンサー」が第三者の使用条件に同意しない場合、「ライセンサー」は、「PoE」が「ライセンサー」に発行された日から 30 日以内に「ライセンサー」が「プログラム」を取得した相手方当事者に「プログラム」を返却しなければなりません。使用権の更新が必要となる期限付使用権の場合、ライセンサーは本件プログラムおよびその PoE の初回の使用権が付与された期日から 30 日以内に返却される場合のみ、返金を受けることができます。

注: 第三者の使用許諾契約、本契約またはライセンサーが IBM と締結された他の契約にもかかわらず、以下の規定が適用されます。

- a. IBM はライセンサーにこの「別途使用許諾されるコード」をいかなる保証も適用せず提供します。
- b. **IBM は、別途使用許諾されるコードについて、権原の保証、第三者の権利の非侵害または非抵触、ならびに商品性および特定目的適合性に関する黙示の保証および条件を含む (これらに限定されません。) 明示または黙示のあらゆる保証および条件を否認します。**
- c. IBM は、「別途使用許諾されるコード」に起因または関連して生じたいかなる請求についてもライセンサーに対して責任を負わず、またライセンサーを防御、免責または補償をしないものとしします。
- d. IBM は、「別途使用許諾されるコード」に関して、データ損失、節約すべかりし費用または逸失利益を含むが、これに限らず、いかなる直接損害、間接損害、付随的損害、特別損害、懲罰的損害または結果的損害について責任を負わないものとしします。

これらの免責事項に関わらず、IBM はドイツおよびオーストリアにおいて「別途使用許諾されるコード」に対する IBM の保証および賠償責任は、IBM 使用許諾契約書におけるドイツおよびオーストリアに該当するそれぞれの条項にのみが適用されます。

注: IBM は、「別途使用許諾されるコード」に対して限定的なサポートを提供する場合があります。かかるサポートが提供される場合、そのサポートに関わる詳細および追加条件は所定のライセンス情報に記載されます。

「別途使用許諾されるコード」は以下のとおりです。

- Microsoft: <https://www.ibm.com/weather/licenses/microsoft>
- HP: <https://www.ibm.com/weather/licenses/hewlett-packard>

- クリエイティブ・コモンズ(「別紙 A」参照)
- Lenovo: <https://www.ibm.com/weather/licenses/lenovo>

7. 他社製機械

他社製機械とはデバイスのことで、IBM がお客様に提供するその機能、アップグレード、およびアクセサリーを含みます。かかる他社製機械には IBM ブランドは付されず、他社のブランドが付されます。

IBM がお客様の注文を承諾した場合、IBM は他社製機械の所有権を、すべての代金が完済された時に、お客様またはお客様の賃貸人に移転します。ただし、米国の場合は出荷と同時に所有権が移転します。IBM は、機械を発送するために運送業者に引き渡すまで、滅失破損のリスクを負います。IBM は、お客様の施設へ納入するまで、お客様の代わりに保険を支払います。お客様は機械の滅失破損について、引渡日を含めて 10 営業日以内に IBM に書面で通知し、かつ IBM の保険請求手続きに従う必要があります。

お客様は、他社製機械を取得した国においてお客様の「エンタープライズ」内でのみ使用するものとし、再販、リース、移転のために取得することはできません。ただし、リースバックのファイナンスングをすることはできます。

7.1 他社製機械の保証および免責事項

IBM は、他社製機械の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないことを保証するものではありません。本 SD により販売される他社製機械については、特定物として現状有姿で販売され、TD に別途記載のある場合を除き、いかなる保証責任も適用されません。他社製品の提供者が、独自の保証をお客様に提供することがあります。

上記に関わらず、新規 HP ワークステーションには、HP によって提供される翌営業日 (祝日を除きます。) のサービスによる 5 年の保証が含まれます。

前述の規定に関わらず、LENOVO ベースの新規サーバーには、必要に応じて、現場交換可能部品またはシステム全体の翌営業日の交換が付随する、5 年間の保証が含まれます。

7.2 免責および責任

一部であれ全部であれ、他社製機械、IBM が提供していない品目に基づく請求、お客様の資料、設計、または仕様に起因して生じた法令違反や第三者の権利侵害に関して、IBM は一切責任を負いません。

各当事者は、以下に、記名押印するかまたは法律で認められている場合は電子的に署名することにより、本サービス記述書(または参照により本サービス記述書を組み込むその他の文書)の条件に同意するものとします。記名押印された場合には、信頼できる手段(例えば、電子画像、 photocopy または facsimile)により作成された本サービス記述書の複製は、原本とみなされます。

同意します。

同意します。

お客様(法人名)

IBM 法人:

責任者 _____

責任者 _____

記名・押印

記名・押印

役職:

役職:

氏名(活字体):

氏名(活字体):

日付:

日付:

お客様番号:

契約書番号:

企業番号:

住所:

住所:

クリエイティブ・コモンズ・ライセンス条項

クリエイティブ・コモンズ・ライセンス

このプログラムには、IBM が <https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/legalcode> に掲載されている「クリエイティブ・コモンズ 表示-継承 3.0」に基づき取得した以下のいくつかまたは全てが含まれています。

System.Windows.PrintDialog, Sep 30th, 2009, Copyright © 2016 Pastebin,
<http://pastebin.com/f1a411397>

クリエイティブ・コモンズ CC-BY-SA 3.0 ライセンスの終わり